

# 2019年度 個人研究実績・成果報告書

2020年 4月 29日

所属・職名	人間社会学部 教授	氏名	朝比奈 剛
研究課題	先進国にける社会課題とソーシャル・ビジネス		
研究キーワード	ソーシャル・キャピタル、SDGs、CSR、CSV	当年度計画に対する達成度	2.順調に研究が進展しており、期待どおりの成果が達成できた
<p>1. 研究成果の概要</p> <p>現代社会の実態や課題、そして、その解決について、社会学や経済学をベースとする人間社会学部の視点で研究を進めた。</p> <p>経済学者や社会学者が、「人間と社会のあり方」、「経済社会における人間関係のあり方」などをどのように把握しようとしたのか研究を進めた。</p> <p>同時に、CSR、CSV、ソーシャル・ビジネス、産学官連携の取り組みなどの実践的な活動についても研究を進めた。</p> <p>2. 著書・論文・学会発表等（海外研究機関等の研究者との国際共著論文がある場合は必ず記載）</p> <p>2020年5月出版の『はじめての人間社会学』（中央経済社）の「はじめに」、「第1章 現代社会を考える」を執筆した。「第1章」では、グローバル化する現代社会の課題の一つである貧困や格差を取り上げ、また、こういった課題をスミス、マルクス、ケインズといった偉大な社会学者がどのように把握し、解決しようとしたのかを検討した。その上で、今日のSDGs、CSR、CSVといった社会の課題解決に取り組むトレンドを紹介した。</p> <p>3. 主な経費</p> <p>文具、新聞、PC機器、PC関連用品、学会費など、研究に必要な経費を支出した。個人研究費の活用という視点が弱く、大きな金額を活用できずに終わった点は反省点である。</p> <p>4. その他の特筆すべき事項（表彰、研究資金の受入状況等）</p> <p>無し</p>			
(本文は1ページ以内にまとめること)			